# Parama-Tech 生活習慣病管理支援システム 14.0

# 据え付け説明書

# 目 次

1. 概要1
1.1. 本書の適用範囲1
1.2. 本書が想定している作業者1
1.3. 新健康管理システムの概要2
2. 概要
2.1. インストールの準備3
2.2. HASP プロテクト解除キー3
2.3. インストールの流れ4
2.4. インストールに際しての注意事項4
3. 新規インストール
3.1. HASPドライバのインストール( )5
3.2. 生活習慣病管理支援システムソフトのインストール( )
3.3. FTDI ドライバのインストール(PS-501 使用時)8
3.4. 動作環境の設定( )11
3.5. 動作確認( )12
3.6. 動作環境の設定値をメモする( )12
4. 移行インストール13
4.1. 以前の生活習慣病管理支援システムのデータベースを準備する(A .)13
4.2. データベースを生活習慣病管理支援システムV4.3に移行する(C.)15
5. 起動と終了18
5.1. 起動方法
5.2. 終了方法
付録1(動作環境と動作の確認)19
1.1. バージョンアップ前後の動作環境設定値のチェック手順
2.2.設定値メモ用紙 , チェックリスト , 問い合わせ票
付録 2 :生活習慣病管理支援システムの削除方法
用紙 1 生活習慣病管理支援システムの設定値メモ用紙
用紙 2 バージョンアップ前の確認(チェックリスト)
用紙 3 新規インストール後の確認(チェックリスト)
用紙 4 バージョンアップ後の確認(チェックリスト)
用紙 5 トラブル問い合わせ票26

# 本書をお読みになるにあたっての注意事項

本文中に下図に示す絵文字(アイコン)が記載されている箇所があります。それぞれの 絵文字が意味するところは下表の通りですので,その指示に従ってください。

絵文字	意味
危険	この表示がある箇所の指示に従わないと,操作者あるいは被測定者に 重大な障害や死につながる危険が及ぶことがあり得ることを示しま す。必ず指示に従って操作を行ってください。なお,本書にはこれに該当 する項目はありません。
警告	この表示がある箇所の指示に従わないと,操作者あるいは被測定者に 危険が及ぶことがあり得ることを示します。また,システムの維持管 理が困難な状態になることを示します。必ず指示に従って操作を行っ てください。
注意	この表示がある箇所の指示に従わないと,何らかの問題がシステムに 発生する可能性があることを示します。なるべく指示に従って操作を 行ってください。
動要	この表示がある箇所は <b>システムを理解する上で重要な事項</b> が書かれ ていることを示します。
	この表示がある箇所はシステムを操作する上で, <b>知っていると役に立</b> つ事項が書かれていることを示します。

### <u>商標</u>

・以下のものは株式会社パラマ・テックの商標です。

FT-101, FT-1100, GP-303S, PS-501, BF-101 および生活習慣病管理支援システム

・以下のものは全て Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Windows , Windows 2000 , Windows XP , Windows Vista , Internet Explore

・Pentium は Intel Corporationの米国及びその他の国での商標または登録商標です。

©Copyright Parama-tech CO., LTD. 1999-2010. All rights reserved.

### 1.概要

### 1.1. **本書の適用範囲**

生活習慣病管理支援システム ソフトウェア据え付けマニュアル(以下,本書)は生活 習慣病管理支援システムのソフトウェアを据え付けるための情報を記載したもので,下記 の場合を想定しています。

生活習慣病管理支援システムV4.3.0の新規の据え付け

本書では新しい『生活習慣病管理支援システム』のバージョン番号を"V4.3. 0 "と称しています。しかしながら,機能および性能改善のため予告無しにバージョ ン番号を増やす場合があります。例えば,"V4.3.1"等です。基本的には据 え付け方法は全く同じです。

### 1.2. 本書が想定している作業者

本書はパソコン(特に,Windows7)に関して初級程度の知識を有している方を対象に書 かれております。従って,それ以外の方は問題が発生するおそれがありますので,このソ フトウェアの据え付けを行わないでください。

本書の指示に従って据え付けを行ってください。指示に従わない据え付けを行った場合には、パソコンに既に蓄積されているデータが破壊される可能性があります。 十分にご注意ください。

### 1.3. 新健康管理システムの概要

本システムはパソコンにつながれた全自動血圧計 FT -101,FT -1100 又は脈波・コロトコフ 音記録計 GP -303S,PS -501 と体脂肪計 BF -101 から患者様の測定結果を採取し、データを分 析後、その結果を画面に表示するとともにプリンタに出力します。

患者様を登録することができます。登録された患者様が測定したデータはデータベース に蓄積いたします。このデータは必要に応じて表示することができ,登録された患者様の 日々の健康管理に役立たせることができます。また、登録していない患者様は非登録の患 者様として一時的に測定分析することができます。計測を行った直後であれば,非登録の 患者様を登録することができます。

(注: 非登録者の場合、過去のデータ表示やバイオリズムなど一部表示されません。)



本システムは以下の環境が必要です。

パソコン OS	:Windows7 (Windows7 Home Premium 以上)	
日本語入力機能	:Microsoft IME 10.1 以上	
ブラウザ	: Internet Explorer 6.0 以上	
CPU	:Pentium 300MHz 以上(推奨)	
画面解像度	:800×600または1024×768	
メモリ	:Windows の推奨メモリに従ってください	
ハードディスク容量	:2.0GB 以上(推奨)	
	インストールには 40MB の HDD 容量が必要です。	
シリアルポート数	:2(推奨)	
USB ポート数	:1(PS-501 使用時に必要)	

● 作業の際は "プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です"等のユーザーアカ ウント制御のダイアログボックスが表示されることがあります。内容を確認の上、 画面のアナウンスにそってそのまま作業を続けてください。 2.概要

### 2.1. インストールの準備

生活習慣病管理支援システムV4のソフトウェアの据え付けを行う際に,事前に用意す べきものを下記に列挙します。

	新 規	名称	図番	数 量
1		ソフトウェア据え付けマニュアル(本書)	DRD-YIN-000682	1
2		操作説明書	DRD-YOP-000259	1
3		管理者向けツール操作説明書	DRD-YOP-000260	1
4		ソフトインストール用 CD-ROM	DRD-SMM-000258	1
5		USB 用 HASP プロテクト解除キー	HASP HL	1
6	1	USB メモリ等		1
7	1	未使用の3.5インチフロッピーディスク		4
8		筆記用具		1

凡例: :必ず必要であるもの

1 : いずれかが必要であるもの

### 2.2. HASP プロテクト解除キー

・USB ポートに取り付けるタイプ (HASP HL)

### 2.3. インストールの流れ

インストールには大きく新規インストールと移行インストールがあります。 生活習慣病管理支援システムを以前からご使用されている方は、移行インストール を行えば以前のデータベースを変わらずご利用いただけます。



### 2.4. インストールに際しての注意事項

本書は, IBM PC/AT 互換機のパソコン(以下, DOS/V パソコン)を前提に記述されています。

3.新規インストール

新規に生活習慣病管理支援システムをインストールする際には,右 の流れ図に沿ってソフトウェアの据え付け作業を行います。

> 生活習慣病管理支援システム V4.3 が格納されている CD-ROM をドライブにセットし, HASP ドライバをインストールする 生活習慣病管理支援システムのソフトをインストールする HASP プロテクト解除キーをパソコンに装着する 生活習慣病管理支援システムの動作環境を設定する 添付チェックリストに従って,据え付け後の動作確認を実施 する



動作確認が終了したら,動作環境の設定値をメモする

生活習慣病管理支援システムをご利用するには、プログラムのセットアップと HASP ドラ イバのセットアップが必要です。

セットアップを行うには生活習慣病管理支援システムのセットアップ用 CD ROM が必要です。

### 3.1. HASPドライバのインストール()

- (1) CD-ROM をドライブにセットすると 右記の画面が表示されます。
   "install.bat の実行"をクリックします。
- (2) 右記の画面が表示され、 インストールの準備が始まります。





- (3) 右記の画面が表示されます。「はい」ボタンを押してください



- (4) 右記の画面が表示されると インストールが開始されています。 しばらくお待ちください。
- (5) 右記の画面が表示されたら HASP ドライバのインストールは完了です。 「OK」ボタンを押してください。

### 3.2. 生活習慣病管理支援システムソフトのインストール()

(1) HASP ドライバのインストール終了後 に右記の画面が表示されます。

C:¥Windows¥system32¥cmd.exe	- • ×
E:¥>haspdinst.exe -i	* 
E:¥>LRDmngV4.EXE	
-	
	-

次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?

ファイルの入手先: このコンピューター上のリムーバブル メディア

(\$\$\(<u>Y</u>)

\_/dao360.dll 展開中 OK(① キャンセル(②)

<u>これらの通知を表示するタイミングを変更する</u>

プログラム名: LRDmngV4.EXE

不明

×

いいえ(<u>N</u>)

展開中: 58%

🛞 ユーザー アカウント制御

発行元:

詳細を表示する(D)

- (2) 右記の画面が表示された場合は「はい」ボタ ンを押してください。
  - ピント パソコンの設定によっては この画面が表示されないことが あります。



(4) 右記の画面が表示されますので「次へ」 ボタンを押してください。

生活習慣病管理システムV4
このプログラムのインストールを開始する前に、現在起動中のすべてのプログラムを必ず終了させ てください。
処理を推続する場合は「たへ」をクリックしてください。途中で処理を中止する場合は「キャンセル」 ポタンをクリックしてください。
警告:このプログラムは、著作権法および国際条約によって保護されています。
このプログラム、またはその一部を無断で複製配布することは法律により禁止されています。
(株)パラマ・テック
簡単インストーラ <b>オ+&gt;ンセル</b>

HASP SRM Run-time Environmen.		
Please wait		

Aladdin HASP SRM Run-time Enviro	nment Installer v 🔀
Operation successfully completed.	
	ОК

- (5) 右記の画面が表示されます。標準では 「c:¥生活習慣病管理支援システム V4」 フォルダにインストールされます。必要が ない限りインストール先のフォルダを変 更せずに「次へ」ボタンを押してください。
- (6) 再インストールでない場合は、右記の画面が表示されます。「はい」ボタンを押して、インストールするフォルダを作成してください。
- (7) 右記の画面が表示され、インストールが開始されます。

プログラムのショートカットを作成 ださい。	はするスタートメニューのフォルダを入力し、「次へ」をクリックしてく
生活習慣病管理システムV4	
<u>生活習識病管理システムV4</u> Accessories Administrative Tools Games Maintenance Startup	
日本なてのコーザー素対象につ	する( <u>A</u> )
■ ダイ (U)エニリニ (2) 割(1)	
■ マス (0)ユーリーを列募に、 ■ スタートメニューフォルダを作	E成しない(E)

情報	X
0	インストール先のフォルダがありません。作成してもよろしいですか。
	(はい(Y))

生活習	竟病管理システムV4
<b>4</b>	
IJ	在処理を行っています。完了するまでしばらくの間お待ちください。
右 ()	末端通常3bmp をコピーしています。 #生活習慣病管理システムV44左末端遺常3bmp
簡単イ	

(8) 右記の画面が表示されたらインストール は完了です。「完了」ボタンを押してくだ さい。



(9) HASP HL を USB ポートに差し込むと、右記の
 画面が右端に表示され使用可能となります。



- ■要 HASPキーは、HASPドライバと新健康管理システムソフトのインストー ルが終了してからパソコンに装着してください。
- PS-501 と接続して使用する場合は、CD-ROM をパソコンに入れたままで 次ページの"3.3.FTDI ドライバのインストール(PS-501 使用時)"に進ん でください。

### 3.3. FTDI ドライバのインストール (PS-501 使用時)

Windows7では通常、PS-501 との USB 接続での通信に必要な FTDI ドライバをインターネットや CD-ROM から自動的に見つけてインストールを行います。しかしパソコンの環境や処理状態によっては、インストールがうまくできない場合もあります。そこで、以下の手順で、インストールの確認と、インストールされていない場合はインストール処理を同時に行います。

 PS-501 に USB ケーブルを接続し、PS-501 の電源を入れた状態でパソコンの USB 端子 に PS-501 からの USB ケーブルを接続し、1~2分ほど放置します。その後 Windows のスタートボタンから[コントロールパネル]を選びます。

Snipping Tool	コントロール パネル
🕵 拡大鏡	デバイスとプリンター
<ul> <li>×モ帳</li> </ul>	既定のプログラム
すべてのプログラム	ヘルプとサポート
プログラムとファイルの検索	シャットダウン ト
0 0 1	

(2) 表示された画面に「ハードウェアとサウンド」がある場合は「ハードウェアとサウンド」をクリックし、さらに表示された画面で「デバイスマネージャー」をクリックし





もし表示されたコントロールパネ ルが右記のような [すべてのコン トロールパネル項目]画面だった 場合は、その画面にある「デバイ スマネージャー」をクリックしま す。



(3)デバイスマネージャーの画面に左下のように「ほかのデバイス」が表示されている場合 は、(4)以下を参照してドライバのインストールを行います。

また、もし下中央のように「ほかのデバイス」が無く、「ポート(COM と LPT)」の先 の「▷」をクリックし「⊿」にしたときに「USB Serial Port (COM z)」【COM z の z は 数字】があればそれが↑血圧計のポート番号↓となるので、その z を覚えて CD-ROM を パソコンから取り出して 12 ページの"3.4.動作環境の設定"にすすんでください。



- なお、右上の画面に「USB Serial Port (COM z)」が無い場合は、一旦 PS-501 の電源 を切り USB ケーブルを PS-501 側もパソコン側も一旦取り外し、再度 PS-501 電源 を入れてから前ページの(1)からやり直してみてください。
- (4)(3)で表示された「ほかのデバイス」の先の「▷」を クリックして「⊿」にすると「不明なデバイス」が 表示されます。この「不明なデバイス」にマウスを 移動させ右クリックするとメニューが表示されます。 このメニューにある「ドライバーソフトウェアの更 新」を左クリックして選択します。

- 10 ほかのデ	
<ul> <li>- ○ マウス</li> <li>- ○ マウス</li> <li>- ○ モニタ</li> <li>- ○ ユニハ</li> </ul>	(ドライバー ソフトウェアの更新(P) 無効(D) 削除(U)
	ハードウェア変更のスキャン(A)
蟇択したデバイス	プロパティ(R)

(5)右記のように、ドライバファイルの探し方を選ぶ 画面が表示されます。ここでは下の「手動で検索 してインストールします」を選びます。

•	ドライバー ソフトウェアの最新版を目勤検索します(5) このデバイス用の最新のドライバー ソフトウェアをコンピューターとインター ネットから検索します。ただし、デバイスのインストール稳定でこの機能を無効 にするよう設定した場合は、検索は行われません。
ð	コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します( <u>B</u> ) ドライパー ソフトウェアを手動で検索してインストールします。

(6)左下のように、ドライバファイルの場所の指定画面が表示されます。「参照」ボタンを 押して CD-ROM の CDM X.XX.XX フォルダ(X は任意の英数字)を指定して「次へ」 ボタンを押します。右下のように、ドライバのインストール開始画面が表示されます。





(7)しばらくすると、右記のような画面が表示され ます。「閉じる」ボタンを押します。



(8) FTDI ドライバは2回のインストールが必要なので、再度(4)~(6)を繰り返します。

 (9)右記のような画面が表示されるとドライバのイン ストールは完了です。「閉じる」ボタンを押しま す。
 インストールが完了したら、前ページの(3)に戻 って「USB Serial Port (COM z)」の COM z の z
 を覚えて CD-ROM をパソコンから取り出し、 次ページの"3.4.動作環境の設定"にすすんでく ださい。

() : ドライバー ソフトウェアの更新	
ドライバー ソフトウェアが正常に更新されました。	
このデバイスのドライバー ソフトウェアのインストールを終了しました:	
USE Serial Port	
	MC3( <u>C</u> )

### 3.4. 動作環境の設定()

(1) 管理者システムの起動

生活習慣病管理支援システムを起動します。 右画面でメニューバーより[その他] [設定 &管理]を選択します。しばらくすると、管理 者用のパスワードを入力するための確認画面が 表示されます。ここで初期パスワード"master" と入力します。右下の管理者システム(メ ニュー)が表示されます。



管理者システム(メニュー)

パスワードの再入力 印刷項目の変更

解析結果テキストの表示方法

変更

(2) 動作環境の設定

右画面で『設定変更』ボタンをクリックします。すぐ に,右下の画面(設定変更)が表示されます。



まてわ 全てわ

(3) 動作環境の設定

下記4項目を使用しているパソコン及び血圧計を正確 にセットしてください。他は初期設定のままでも使用で きます。他は必要に応じて変更してください。 バックアップ作成場所(下記参照) 体脂肪計のシリアルポート番号(1~3) 血圧計のシリアルポート番号(1~3)



- 注意 バックアップ作成場所は、不都合でないかぎり初期設定の"C:¥DBバックアップ" から変更しないでください。 Windows7のファイル管理の仕様上、エラーとなる可能性があります。
  - (4) 設定値の記憶

設定変更画面で[変更]ボタンをクリックしてください。確認画面が表示され,[OK]を クリックすると記憶されます。

▲でお ▲でお マレーダーチャート
マコント
マフドルイス
マポンド

▼ 火モ □ (50秒)2

前画面

### 3.5. 動作確認()

新健康管理システムのソフトウェアが正しく据え付けられたことを確認します。この確認には『用紙 3 新規インストール後の確認(チェックリスト)』を利用すると安心です。 この確認で問題が生じた場合には,各営業所の担当者に連絡をお願いいたします。

### 3.6. 動作環境の設定値をメモする()

動作に問題がない場合には,現在の動作環境の設定値をメモに取ることをお勧めします。 この際には『用紙 1 生活習慣病管理支援システムの設定値メモ用紙』を利用すると安心 です。

これは,何らかの原因で今お使いのパソコン或いは新健康管理システムのソフトウェア が正しく動作しなくなった場合に,この復旧作業の中で非常に大事な情報となります。こ の情報とフロッピーディスクにバックアップされた測定データ(血圧および体脂肪)があ れば,ほぼ,バックアップされた時点の状態まで,システムを復旧させることができます。



この動作環境の設定値がない場合には,以前の状態に復帰するのに時間が必要 となります。また,バックアップされた計測データがない場合には,それ以前に 計測されたデータは復旧できませんので注意が必要です。

### 4.移行インストール

Windows7のパソコン購入以前から生活習慣病管理支援システムを ご利用されていた場合は、生活習慣病管理支援システムV4.3のイ ンストールの後に以前の生活習慣病管理支援システムで保存していた データベースを移行することができます。右の流れ図に沿ってソフト ウェアの据え付け作業を行います。

- A.以前の生活習慣病管理支援システムのデータベースを準備する
- B.「3.新規インストール」の手順 ~ を実施する
- C.A.のデータベースを生活習慣病管理支援システムV4.3に 移行する



D.「3.新規インストール」の手順 ~ を実施する

データベースを移行するには、以前の生活習慣病管理支援システムのデータを生活習慣 病管理支援システムV4.3をインストールした Windows7のパソコンに移動させる手段(USBメモリなど)が必要です。

● この作業の際は、別冊の「生活習慣病管理支援システム∨4 管理者向け操作説明書」に記載された内容が必要となることがあります。作業の前にあらかじめご準備願います。

### 4.1. 以前の生活習慣病管理支援システムのデータベースを準備する(A.)

ここでは、USB メモリにデータベースをコピーする例を挙げます。

(1)以前の生活習慣病管理支援システムがインストールされたパソコンを起動し、デスクトップまたはスタートに登録されている生活習慣病管理支援システムのアイコンを 右クリックします。

以下のようなプロパティ画面が表示されますので、この画面にある[リンク先を探す] ボタンを押します。

生活習慣病管理支援システム V3 の例



生活習慣病管理支援システム V4 の例



### 文書番号:DRD-YIN-000683

(2) 以前の生活習慣病管理支援システムのデータベースが含まれるフォルダ内のファイルが表示されます。このファイルー覧の中から"paracheck.mdb"(または単に"paracheck")という名前のファイルを探します。

■ 生活習慣病管理システム∀4					- IX		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気にみ	の(白) ツール① ヘルプ(日)				R.		
G R5 - 🕤 - 🏂 🔎 ##	€ 7#،145 💷						
アドレス(1) 🗀 C#生活習慣病管理システムV4							
	名前 🔺	サイズ	種類	更新日時	^		
🔯 画像のタスク 🔹 🔍	A HcMaintenance.exe	1,528 KB	アプリケーション	2009/04/24 15:10			
	HealthCheck.exe.V424	5,376 KB	V424 ファイル	2009/05/27 11:22			
◎ スライドショーを表示する	HealthCheck.exe.V430nv	4,168 KB	V430NV ファイル	2010/01/18 9:24			
(4) OD にコピーする	initparacheck.mdb	356 KB	Microsoft Access	2008/10/07 8:06			
ů,	install.DAT	23 KB	DAT ファイル	2009/12/04 13:40			
	S KenkoCheck.dll	56 KB	アブリケーション拡張	2006/09/01 6:33			
ファイルとフォルダのタスク 🙁	■KSG面積eif	2 KB	GIF イメージ	2007/02/13 9:47	=		
一般「のつっくりの名前を恋事す	Mark1.bmp	1 KB	ビットマップ イメージ	1999/11/17 1:22			
S CONTRACTOR	Mark2bmp	1 KB	ビットマップ イメージ	1999/11/17 1:04			
🕞 このファイルを移動する	🔊 Mark3.bmp	1 KB	ビットマップ イメージ	1999/11/26 4:38			
Cのファイルをつどーする	S Maded hours	PKD	ビオマップイメージー	4000/11/17 1/27			
	Dparacheck.mdb	6,032 KB	Microsoft Access	2010/07/21 14:33	>		
CODALING MODIC TIMIA	paracheck.mdb.091204	280 KB	091204 77174	2009/12/04 14:47			
〇 このファイルを電子メールで	paracheck.mdb100129	280 KB	-100129 ファイル	2009/12/04 14:47			
- 送信する	Dparajudge.mdb	228 KB	Microsoft Access	2009/05/19 10:28			
★ このファイルを自動家する	E PRP.jpe	2 KB	JPEG イメージ	2006/07/24 14:26			
	NPRP推移.bmp	7 KB	ビットマップ イメージ	2006/06/29 23:57			
<b>スの仲</b>	PS501.jpe	26 KB	JPEG イメージ	2006/09/08 14:17	~		
■録 V424 ファイル 更新日時: 2009/05/27 1	1:22 サイズ: 5.25 MB		5.25 MB	🚽 דו שעב איז	9- <u>.</u> .		

道常、以前の生活習慣病管理支援システムを最後に利用した頃の日時が
 "paracheck.mdb"(または単に"paracheck")の更新日時になっています。

(3) (2)で見つけた "paracheck.mdb"(または単に
"paracheck") ファイルをコピーします。
"paracheck.mdb"(または単に"paracheck")
ファイルを選択したうえで、(2)の画面の"編集"メニューの中から"コピー"を選びます。



(4) パソコンに USB メモリを接続し、割り当てられたドライブ名を確認しておきます。

(5) Windows の [スタート]
 [マイコンピュータ]を選びます。
 下記のような画面が表示されます。

れます。(4)で確認したドライ ブで右クリックし、[貼り付 け]を選びます。 この操作で、(3)でコピーして いたデータベースファイルが USB メモリにコピーされま す。



4.2. データベースを生活習慣病管理支援システムV4.3に移行する(C.) 4.1.に引き続き、USB メモリからデータベースを移行する例を挙げます。 以前の生活習慣病管理支援システムのバージョンによって、手順が異なります。 以前のシステムが生活習慣病管理支援システム V4 だった場合 以前の生活習慣病管理支援システム V4 のデータベースをそのまま新しい Windows7 の生 活習慣病管理支援システム V4.3 にコピーするだけで移行できます。

(1)3.2. (PS-501 を利用する場合は 3.3.) まで作業をすすめた Windows7 の生活習慣病管理支援システム V4.3 インストー ル済みのパソコンに、4.1.でデータベースをコピーした USB メモリを接続します。右記のような画面が表示される ので、「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択しま す。

(2)表示された画面に"paracheck.mdb"

(または単に"paracheck")ファイルがあることを確 認し、そのファイルを右クリックします。表示された メニューから[コピー]を選び左クリックします。

- (3)(2)の画面の左に表示されている"コンピューター"に表示されている 生活習慣病管理支援システム V4.3 をインストールしたドライブ(変更 しないかぎり C:ドライブ)を選び左クリックします。
- (4)(3)で表示させた右記の画面の右側に表示されている "生活習慣病管理支援システム V4"のフォルダを選び 左クリックします。

(5)(4)で表示された画面の右画面側にマウスを移動させ、 余白部分(右記の斜線部分など)で右クリックします。 表示されたメニューから [貼り付け]を選び左クリッ クします。

(6)(5)の画面で 'paracheck.mdb '(または単に 'paracheck ") ファイルがコピーされたことを確認できればデータ 移行作業は終了です。

3.4.の作業にすすんだ後、3.5.で以前のシステムで保存

しているデータの確認を行い移行されていることをご確認ください。

- 15 -

		paracheck.mdb 更 MDB ファイル	新日時: 2 サイズ: 1
コンピューター , Win7 HomePremium (C:	:) •	• [4	t Win7 HomePremiu
■ 書き込む 新しいフォルダー 合 名前	*	更新日時	1251

線準・ ライブラリに追加・	共有 *	スライドショー	書き込む	厳レいフォノ	19-		× 10	0 0
会 お気に入り	* 8	n ^	日付時刻	A	種類	サイズ	90	
油 ダウンロード	8	1-1	1998/11/12	23.4	ビットマップ イ	11 K	8	
■ デスクトップ	3	1-1-8005	1999/06/11	20.4	表示(V)			
31 最近表示した場所	5	1-2	1995/11/12	224	並べ替え(0)			
21	6	1-2-806	1999/06/11	204 (2)	グループで表示(P)			
addau		1-3	1998/11/13	18:0	最新の情報に更新	E)		
D Remote		1-3-806	1999/06/11	20/	アのフォルダーの	129742	(F)	
E DETYON	5	2-1	1996/11/13	11 M				
E 2079	6	2-1-8065	1999/06/11	201	品り付け(P)			
물 ビデオ	4	2-2	1998/11/13	18:1	20 100103	\$9/90/(S)		
ふ ミュージック		2-2-606	1999/06/11	~~V/	元に展す・名頼の	ĝ∰(U)		Ctr1+Z
		2-3	1998/11/12	23	共有(H)			
ホームグループ	4	2-3-606	1999/06/11	2004 W	extension)			
	4	3-1	1998/11/13	18:1-	scottor(x)			
B 71/27-8-	2	3-1-6095	1999/06/11	20040	プロパティ(R)			

◎ ドキュメント				and the	
三 ピクチャ		活管側所管理システム	V4	2010/06/08 11:0	4 774)
1 BI 1277					
					-01-04284
🕞 🛛 🗐 🖉 Win7 HomePren	lum (C:) ・ 生活器機構管理シス	7 <u>∩</u> V4	• 47 ±38	負用管理システムV4のM	а р
22 - ライブラリに追加 -	共有・ スライド ショー	書き込む 煎しいフォ	r.1.49-	30 <b>•</b>	
とお気に入り	- 8# <sup>-</sup>	Britely A	桂垣	サイズ タグ	
湯 ダウンロード	B 1-1	1998/11/12 23:45	ビットマップ イ	11.43	
m デスクトップ	25 1-1-806	1999/06/11 20:4	表示(V)		,
「日本の表示」と思想	25 1-2	1998/11/12 22:4	並べ替え(0)		
No. of the second secon	21 1-2-606	1999/06/11 20:4	グループで表示(#	9	
	and a second sec	100000000000000000000000000000000000000	Del a Balco Rei	1000	

**6**0-1



画 コンピューター 開<(0) Data用ディスクドライブ (D:) ・ リムーバブル ディスク (I:) 名前の変更(M プロパティ(R)

以前のシステムが生活習慣病管理支援システム V4 以外だった場合 生活習慣病管理支援システム V4 以前のシステムのデータベースは生活習慣病管理支援シ ステム V4 ではそのまま利用できません。必ず生活習慣病管理支援システム V4.3 に添付 しているデータ変換プログラムでデータベースを変換してご利用ください。

(1)3.2. (PS-501 を利用する場合は 3.3.) まで作業をすすめた Windows7 の生活習慣病管理支援システム V4.3 インストー ル済みのパソコンに、4.1.でデータベースをコピーした USB メモリを接続します。右記のような画面が表示されるので、 「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択します。



(2)表示された画面に "paracheck.mdb"(または単に"paracheck") ファイルがあることを確認します。



(3)(2)の画面の左に表示されている"コンピューター"に表示されている 生活習慣病管理支援システム V4.3 をインストールしたドライブ(変更 しないかぎり C:ドライブ)を選び左クリックします。



●生活習慣病管理システ

(4)(3)で表示された画面の右画面で「生活習慣病管理支援シス テム V4」のフォルダを見つけ、左クリックします。

(5)(4)で表示された画面の右画面に "DBcv3to4"というプログラムをみ つけ、ダブルクリックします。

整理 ▼ ライブラリに追加 ▼	共有,	スライド ショー	書き込む 新しい	フォルダー	8	# • 🗊	6
☆ お気に入り ■ ダウンロード ■ デスクトップ 11 最近表示した場所		名的 ^	日付時刻	種類	サイズ	97	
<ul> <li>⇒ ライブラリ</li> <li>№ ドキュメント</li> <li>■ ピクチャ</li> <li>■ ビデオ</li> <li>♪ ミュージック</li> </ul>							
磯 ホームグループ	_	DBcv3to4	2010/01/13 7:24	アプリケーション	132 KE	3	
厚 コンピューター							
<ul> <li>Win7 HomePremium (C:)</li> <li>Data用ディスクドライブ (D:)</li> <li>リムーバブル ディスク (I:)</li> </ul>	)						

■ リムーバブル ディスク (I:) 13 個の項目

### 文書番号:DRD-YIN-000683

### (6)右記の画面が表示されます。

「取り込む新健康管理のバージョン選択」 では、" 生活習慣病管理支援 V 3 . 0 "を 選択します。

続いて、

「生活習慣病管理支援システム(旧)」の 右端にある[参照]ボタンを押します。

(7)右記の画面が表示されます。
表示された画面の左側で USB メモリのドライブを 選び、次いで表示された画面の右側で
" paracheck.mdb"(または単に"paracheck")
ファイルがあることを確認します。
この状態で、画面右下の[開く]ボタンを 押します。

生活習慣病管理・旧パージョンのデータ取り込み								
このプログラムは、生活習慣得管理パージョン10、パージョン30のデータペー スを生活習慣育理理ジステムパージョン400万テータペースに取りこみます。 最初に、取り込ま生活習慣得管理のパージョンを指定し、次にデータペースファイルを指 定して、取り込み」がなったが、								
取り込む生活習慣病管理のバージョン選択								
○ 生活習慣病管理V1.0 ○ 生活習慣病管理V3.0								
生活習慣病管理システムバージョン4.0のデータはすべて削除されます。								
注意)このプログラムは生活習慣慣管理システムバージョン40のインストールを行った。 後で、かつ、パージョン10またはパージョン80の削除(アンインストール)を行う前に実 行してたたい。								
データベースファイル (paracheck.mdb)								
生活習慣病管理システム(IB) [¥paracheck.mdb (ご愛願)]								
生活習慣病管理システムV4 CX生活習慣病管理システムV4¥paracheck.mdb 参照								
取9.52.29 総了								

	• 5 <u>A</u> =70 <i>D</i> <del>7</del> 7 <del>7</del> 7 <del>.</del> •	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	(I:) p
整理 ▼ 新しいフォル	バー	8≡ - [	0
> ) ミュージック ^	名前	更新日時	種類
1 - 3 = 1 / 1 = - 1 <	paracheck.mdb	2010/06/09 18:55	MDB 2
Veg / ASIV S			
▲ 隠 コンピューター			
🛛 💒 Win7 HomePrei			
Data目ディスク			
▷ 👝 リムーバブル デ	>		
E			
▷ 📬 ネットワーク			
-	۲. m		
7-7	≺u.⊈(N): paracheck	▼ 17°-40°-2774b (paracheck)	.md 👻

(8) 左下の画面が表示されたら、画面左下の[取り込み]ボタンを押します。

右下のような画面が表示され、データの変換が行われます。



(9)データの変換が終わると、右記のような画面が表示されます。[OK]ボタンを押して、処理を終了させます。
 3.4.の作業にすすんだ後、3.5.で以前のシステムで保存しているデータの確認を行い移行されていることをご確認ください。

生活習慣病	管データベース変換ツール
0	データベースの変換が落了しました。 生活習慣病管理パージョン4.0を起動して、データを確認してくださ い。
	ОК

5.起動と終了

5.1. 起動方法

パソコンを起動し、メニューバーの「スタート」 「プログラム」より「生活習慣病管理支援システム V4」を選択してください。生活習慣病管理支援システム V4 が起動され、最初の画面が表示されます。

5.2. 終了方法

右図にある「終了」より「終了」をマウス で選択してください。生活習慣病管理支援 システムが終了します。システムが終了し たら、パソコンの操作マニュアルに従い、 パソコンを終了させてください。



### 付録1(動作環境と動作の確認)

1.1.バージョンアップ前後の動作環境設定値のチェック手順

下図に従って,バージョンアップ前に生活習慣病管理支援システムの現在の設定値をメ モします。この情報をバージョンアップ後のシステムに設定します。こうすることで,バー ジョンアップ前後での動作をほぼ同一にすることができます。この時の設定値は次ページ をコピーしたものにメモしておくと便利です。



### 2.2.設定値メモ用紙,チェックリスト,問い合わせ票

この据え付けマニュアルで使用する用紙を次ページ以降添付します。必要に応じてコ ピーして使用してください。

動作環境の設定値のメモ用紙・・・・・・・・・・・用紙 1 バージョンアップ前の確認 (チェックリスト)・・・用紙 2 新規インストール後の確認 (チェックリスト)・・・用紙 3 バージョンアップ後の確認 (チェックリスト)・・・・用紙 4 トラブル問い合わせよ票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 付録2:生活習慣病管理支援システムの削除方法

アップグレードなどの理由で生活習慣病管理支援システムを削除したい場合は、次の手順に従って削除(アンインストール)してください。

(1) Windows の [スタート]を押し、コントロールパネルを選びます。



(2) 表示された画面に「プログラム」がある場合は「プログラム」をク リックし、さらに表示された画面で「デバイスマネージャー」をクリッ クします。



もし表示されたコントロールパネ ルが右記のような [ すべてのコン トロールパネル項目 ] 画面だった 場合は、その画面にある「プログ ラムと機能」をクリックします。



(3) 下記のような画面が表示されるので、「生活習慣病管理支援システム V4」を選 び、ダブルクリックします。

		_ = _
Q <	ペネル ▶ プログラム ▶ プログラムと機能 🔹 😽	プログラムと機能の検索
コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更	
インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ [変更]、または [修復] をクリックします。	ラムを選択して [アンインストール]、
<ul> <li>Windows の機能の有効化また は無効化</li> </ul>	整理 ▼	≡ ▾ (2)
	名前 ^	発行元
e	<ul> <li>         ・ ・ ・</li></ul>	Parama-Tech Co., I td.

(4) 下記の画面が表示されます。生活習慣病管理支援システムを削除してもよいこ とを確認の上、[次へ]のボタンを押してください。

生活習慣病管理システムV4 アンインストーラ
アンインストール処理 インストールされたアプリケーションをシステムから削除します。
アプリケーションをシステムからアンインストールするには「ンタへ」をクリックしてください。
アンインストールしない場合は「キャンセル」をクリックしてください。
簡単インストーラ 次へ(1) キャンセル

⟨ト (3)までの手順を行なっても、(4)で[キャンセル]のボタンを押せば生活習慣 病管理支援システムは削除されません。

用紙 1	生活習慣病管理支援システムの設定値メモ用紙

管理者システム(設定変更)		
バックアップ作成場所	c:¥	
通信インターバル	500 ms (1/10	00s) (500~10000)
通信タイムアウト	180000 ms (1/100	)0s) (60000~3600000)
体脂肪計のボート番号	2	
血圧計のボート番号	2	FT101 〇旧型FT101 〇 GP303S ④ PS-501
バスワード	****	(20桁以内)
バスワードの再入力	****	
印刷項目の変更	体脂肪計 全てわ 全てわ 全てわ 全てわ 全てわ ってわ ってわ ってわ ってわ や ート マント マアドバイス マバイオリズム に 総合評価 マメモ	<ul> <li>血圧計</li> <li>全て1&gt; 全て1&gt;</li> <li>マて1&gt;</li> <li>レーダーチャート</li> <li>マコメント</li> <li>マドバイス</li> <li>マドバイス</li> <li>マ 総合評価</li> <li>マメモ</li> <li>マ KSG型名</li> </ul>
解析結果テキストの表示方法	<ul> <li>・ 常に表示</li> </ul>	マウスのクリックで表示
	前	画面

## 用紙 2 バージョンアップ前の確認 (チェックリスト)

実施日: 年月日

番号	確認項目			結果		
1	前バージョンでの生活習慣病管理支援システムの設定値のメモ	チェックした				
2	FT-101 で血圧を測定する	OK	/	NG	/	NA
3	FT-101 の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り 込む	OK	/	NG	/	NA
4	上記データを検索し,表示する	OK	/	NG	/	NA
5	GP-303S で血圧を測定する	OK	/	NG	/	NA
6	GP-303S の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取 り込む	OK	/	NG	/	NA
7		OK	/	NG	/	NA
8		OK	/	NG	/	NA
9	FT-1100の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取 り込む	OK	/	NG	/	NA
10	上記データを検索し,表示する	OK	/	NG	/	NA
11	BF-101 で体脂肪を測定する	OK	/	NG	/	NA
12	BF-101 の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り 込む	OK	/	NG	/	NA
13	上記データを検索し,表示する	OK	/	NG	/	NA

OK : 動作良好

NG : 動作不良

NA : 該当せず

上表でいずれかに 印を付ける

### 用紙 3 新規インストール後の確認(チェックリスト)

実施日: <u>年月日</u>

番号	確認項目			結果		
1	FT-101 で血圧を測定する	OK	/	NG	/	NA
2	FT-101の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	OK	/	NG	/	NA
3	上記データを検索し,表示する	OK	/	NG	/	NA
4	 GP-303S で血圧を測定する	OK	/	NG	/	NA
5	GP-303S の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	OK	/	NG	/	NA
6	上記データを検索し,表示する	OK	/	NG	/	NA
7	FT-1100 で血圧を測定する	OK	/	NG	/	NA
8	FT-1100の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	OK	/	NG	/	NA
9	上記データを検索し,表示する	OK	/	NG	/	NA
10	PS-501 で血圧を測定する	OK	/	NG	/	NA
11	PS-501 の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	OK	/	NG	/	NA
12	上記データを検索し,表示する	OK	/	NG	/	NA
13	BF-101 で体脂肪を測定する	OK	/	NG	/	NA
14	BF-101の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	OK	/	NG	/	NA
15	上記データを検索し,表示する	OK	/	NG	/	NA

OK : 動作良好

NG : 動作不良

NA : 該当せず

上表でいずれかに 印を付ける

## 用紙 4 バージョンアップ後の確認 (チェックリスト)

		実施日:		年	月	<u> </u>
番号	確認項目			結果		
1	前バージョンでの生活習慣病管理支援システムの動作環境の設定値の反映		反	映した		
2	過去の血圧データを検索する	ОК	/	NG	/	NA
3	上記データを表示する	ОК	/	NG	/	NA
4	過去の体脂肪データを検索する	ОК	/	NG	/	NA
5	上記データを表示する	ОК	/	NG	/	NA
6	FT-101 で血圧を測定する	ОК	/	NG	/	NA
7	FT-101 の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG	/	NA
8	上記データを検索し,表示する	ОК	/	NG	/	NA
9	GP-303S で血圧を測定する	ОК	/	NG	/	NA
10	GP-303Sの測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG	/	NA
11	上記データを検索し,表示する	ОК	/	NG	/	NA
12	FT-1100 で血圧を測定する	ОК	/	NG	/	NA
13	FT-1100の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG	/	NA
14	上記データを検索し,表示する	ОК	/	NG	/	NA
15	PS-501 で血圧を測定する	OK	/	NG	/	NA
16	PS-501の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG	/	NA
17	上記データを検索し,表示する	ОК	/	NG	/	NA
18	BF-101 で体脂肪を測定する	ОК	/	NG	/	NA
19	BF-101の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG	/	NA
20		ОК	/	NG	/	NA

OK : 動作良好

NG : 動作不良

NA : 該当せず

上表でいずれかに 印を付ける

### 用紙 5 トラブル問い合わせ票

### 記入日 西暦20 年 月 日

# 生活習慣病管理支援システム 問い合わせ票

### 御客様について 御客様名 御住所 雷話 ( FAX ( )-( )-( ) )-( )-( ) 購入先について 代理店名 担当者名 電話( )-( ) )-( 弊社営業所 担当者名 電話( )-( )-( ) 回答期限について 回答限度 1週間 2-3日 1日 即刻 特になし 環境について パソコンのメーカ名 NEC SONY SHARP 東芝 富士通 ΙBΜ ΗР EPSON その他( ) デスクトップ 機種名 タイプ ノート プリンタのメーカ名 Canon EPSON NEC ΗР その他( 機種名 接続 パラレル USB インターネット接続 なし あり LAN接続 あり なし Windows 種類 その他( Windows7 ) :バージョン < ウイルス駆除 Norton AntiVirus > ソフト Trend Micro ウィルスバスター:バージョン < > McAfee VirusScan :バージョン < > なし その他( ) : バージョン < その他のプロ Microsoft Office > グラム JustSystem Office :バージョン < > その他( ) 旧型 FT-101 新型 FT-101 FT-1100 GP-303S PS-501 なし 血圧計 なし 体脂肪計 あり

		1 5/2/11					
問題発生日時	西暦20	年	月	H	時頃		
新健康管理システ							
ムのバージョン							
発生頻度	毎回	断続的	時な	?	1回だけ	その他	
問題点							
主な							
エラーメッセージ							
最初の発生日	西暦20	年 月	<u> </u>				
発生直前に実施し	血圧・体	脂肪測定の	りみ	履歴テ	ータの検索	・表示	
たことは?	Windows	の起動のる	ኑ				
	新健康管理	<b>聖システム(</b>	のバージョ	ンアッフ	プ(V .	ν.	)
	その他の	プログラム	ムのインス	ストール	,		
	ワープロ	・表計算	・インター	-ネット	·など		
	その他(						)
最新の新健康管理	なし	あり					
システムをインス							
トールした後にア							
プリケーション?		Ĺ					J
据え付け直後の	問題なし	同核	様の現象な	『発生			
状態	その他問	題有り(					)
その他の							
気になる点							
回答		回答日	: 20	年	月日	回答者:	

問題点について



株式会社 パラマ・テック

〒812-0068 福岡市東区多の津 1-7-5 TEL(092)623-0813

DRD-YIN-000683 2010.09.17